

令和6年度 第1回狭山市立博物館協議会 会議録

開催日時 令和6年6月25日(火)  
午後3時00分から午後4時20分まで

開催場所 狭山市立博物館研修講義室

出席者 濱田会長、安達委員、北村委員、小泉委員、小峰委員、齋藤委員、千田委員、  
横山委員

欠席者 宮本副会長、土屋委員

事務局 滝嶋教育長、五十嵐生涯学習部長、石井社会教育課長、中津主事補  
尾澤博物館長、奥富博物館副館長、アクティオ(株)入佐担当、  
東急コミュニティー渡辺担当

傍聴者数 1名

**議 題**

**1 令和5年度事業報告について**

会議資料に基づき、令和5年度に実施した企画展・主催事業について博物館長より説明し、  
質疑応答の後、承認された。

質疑等

- 委員 学校給食展は地域性を感じることができ、大変興味深かった。今後も地域に根  
差した企画展を実施してほしい。また、図録の内容も大変良いものであった。
- 会長 アンケート結果にもあったように、実際に使用している調理器具に触れられる  
などの体験型展示があると尚良かったと思う。
- 委員 中学校職場体験とはどのようなことを実施しているのか。
- 館長 学芸員の仕事として、来館者への対応や、展示室の巡回のほかに、常設展クイ  
ズラリーのクイズ作成等を体験してもらっています。
- 委員 さやはくフォーラムの講師はどのように募集しているのか。
- 館長 講師の募集案内はホームページや、市の広報に掲載し、随時受付けています。  
受付け後に、博物館側で発表内容を審議した上で、講師として登壇していただ  
きます。
- 会長 私自身、講師としてさやはくフォーラムに参加しているが、受講者も講師も、  
より多くの方々に参加してもらいたいと感じる。講師については、事前の講師

向け講習等があれば参加しやすいのではないかと。

## 2 令和6年度事業計画について

会議資料に基づき、令和6年度に予定している企画展・主催事業について博物館長より説明し、質疑応答の後、承認された。

質疑等

委員 「さかなクンのギョ苦楽展」について、子供が楽しめるような体験型展示はあるか。

副館長 今回体験型展示はありませんが、館内のどこかに展示した作品を探してもらい、といった企画を考えています。

委員 さやまスターズ検定は学校へ参加の呼びかけはしているのか。

館長 校長会での周知と、小学校4年生以上の生徒へチラシを配布します。

委員 多彩な事業を実施していて良いと思う。来館者が個々で楽しむだけでなく、来館者同士が楽しみや意見を共有できるような事業があるとより良いと感じる。

館長 今後は対話型の鑑賞といった参加型の事業も多く取り入れていきたいと思っています。

委員 普段、来館者に対し学芸員からの展示物の解説はしてもらえるのか。

館長 解説は随時受付けています。また、展示物やそれに関連する史跡等に関して、即答出来ない質問を受けた場合は、調べてから後日回答させていただいています。

委員 先日展示を見に行った際、キャプションの文字が小さく、読むことに苦労した。

館長 同様の意見をよくいただくので改善していきたいと考えています。

委員 常設展示室について、メインの入り口から入ると時代の流れと鑑賞者の動線が合わないことに違和感があった。時代ごとに案内板を設置したり、床面の色を変えるなどの工夫や配慮をすればどうか。

館長 懸案事項ではありますが、現時点で構造的な見直しには至っていません。常設展示の解説をする上では時代に沿って誘導するよう、配慮を行なっています。

委員 「さかなクンのギョ苦楽展」のイベントである「真珠取り出し体験コーナー」はどのような内容になるのか。

副館長 アコヤガイから真珠を取り出す体験が出来る有料のイベントです。追加料金となりますが、取り出した真珠を加工することも可能です。

委員 「土屋由岐雄展」について、朗読会や読み聞かせのイベントは予定されているか。

館長 中央図書館や、読み聞かせの活動を行っている市民サークルに協力を依頼したいと考えています。